

「ああ！『阿弥陀様』」
ー京都の都市遺跡における中世墓の成立とその背景ー

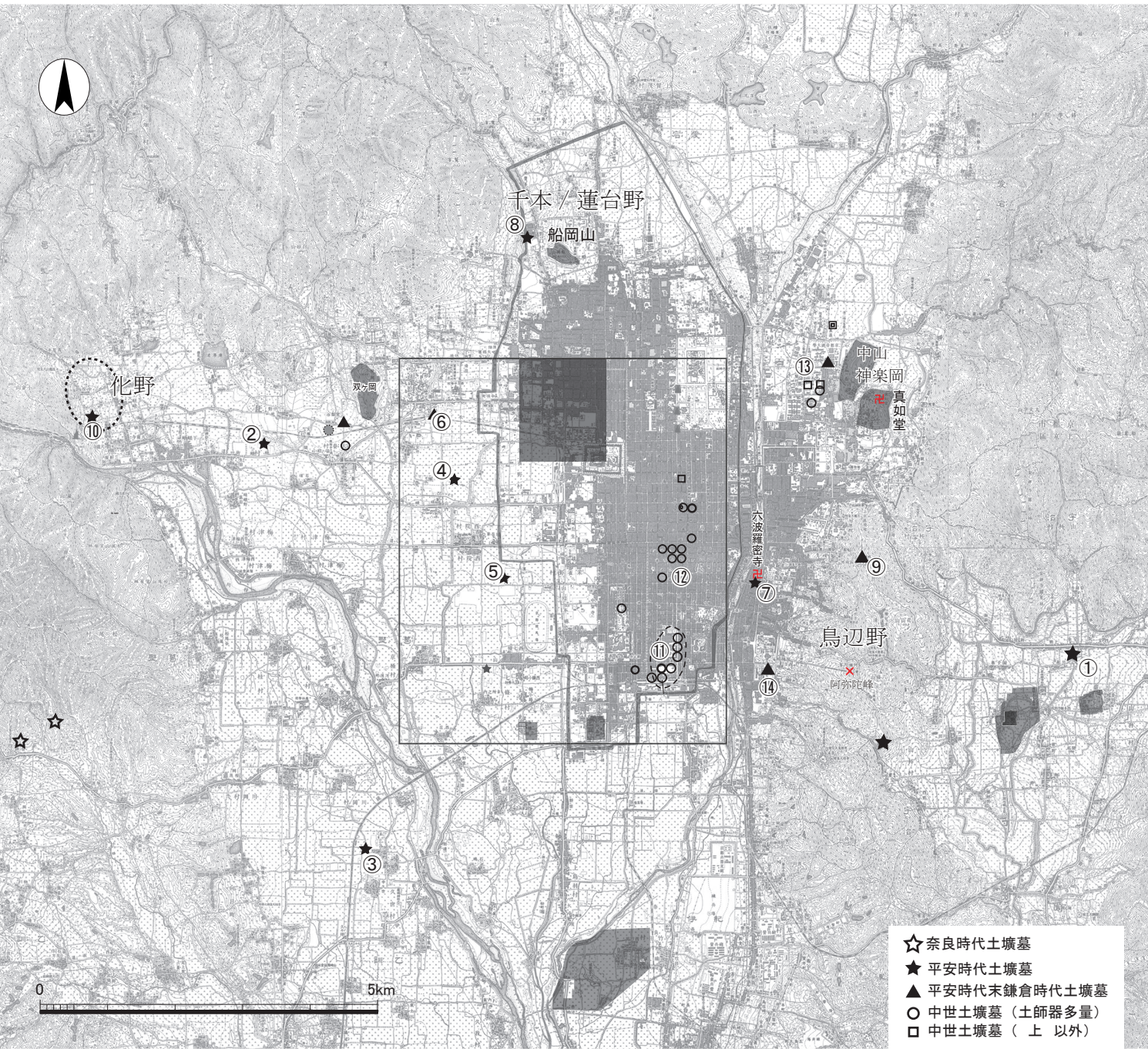
京都市文化財保護課 赤松佳奈

平安時代の墓

- ・基本的には平安京外につくられることが多い。
- ・土壙墓は基本的に木棺伸展葬。
- ・現在確認されているものは特徴が類似している例が多い。
- ・副葬品はあるが土師器皿の量は少ない。

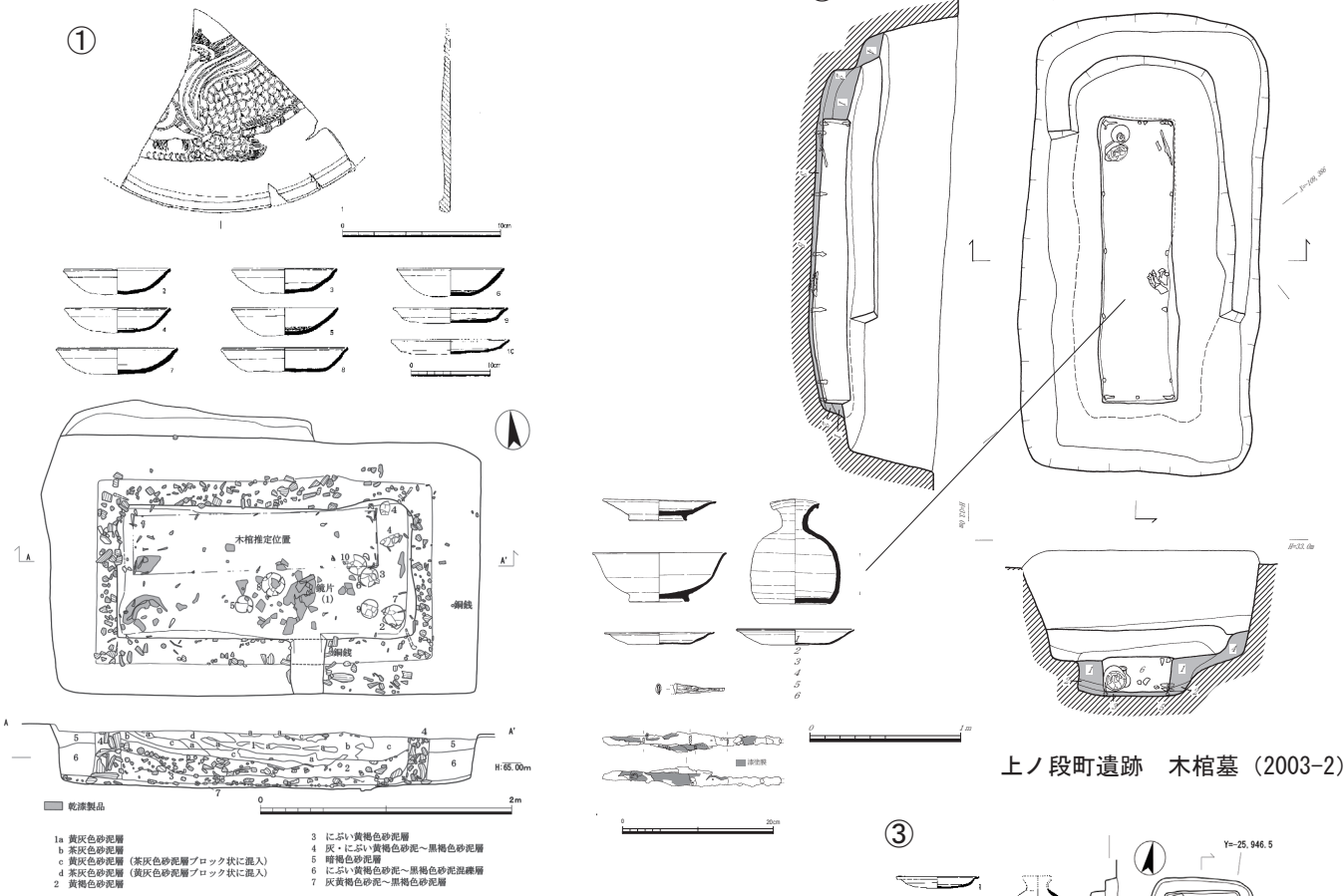
鎌倉時代の墓

- ・平安京内につくられることも増える。
- ・土壙墓は様々な特徴の墓が造られるようになる。
- ・土師器皿が多量に埋納された墓が多く見つかる。



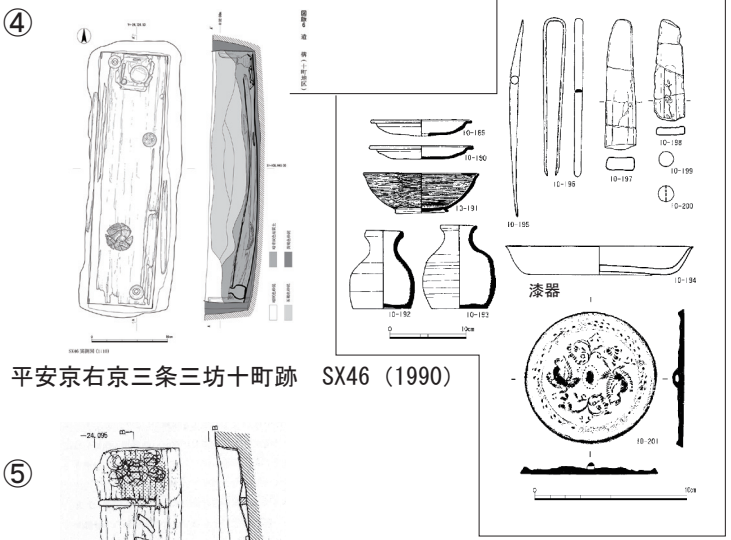
都市部と近郊の墓遺構分布図

平安時代の土壙墓

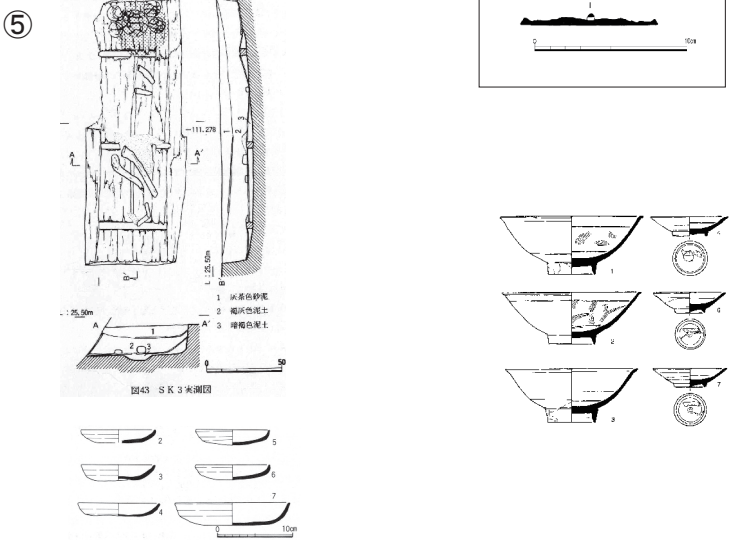


上ノ段町遺跡 木棺墓 (2003-2)

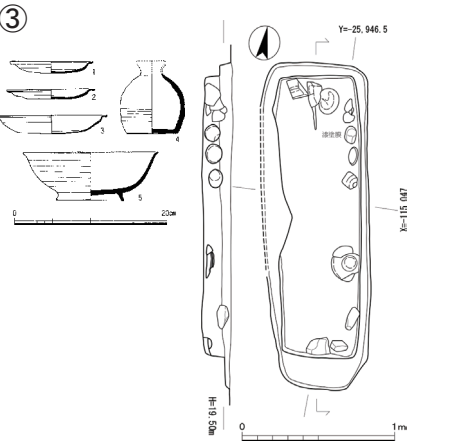
安祥寺下寺 木炭木槨墓 (H5 概)



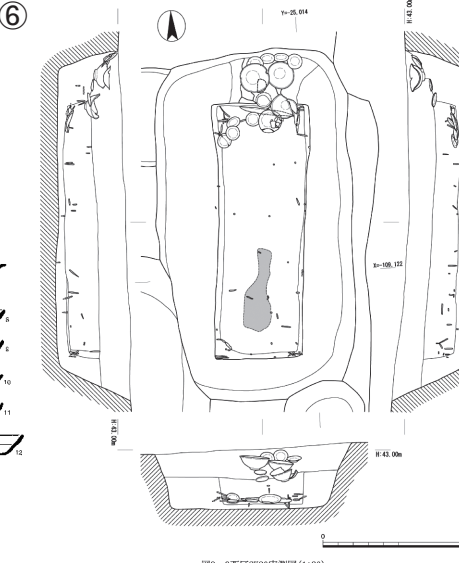
平安京右京三条三坊十町跡 SX46 (1990)



平安京右京五条二坊五町跡 SK3

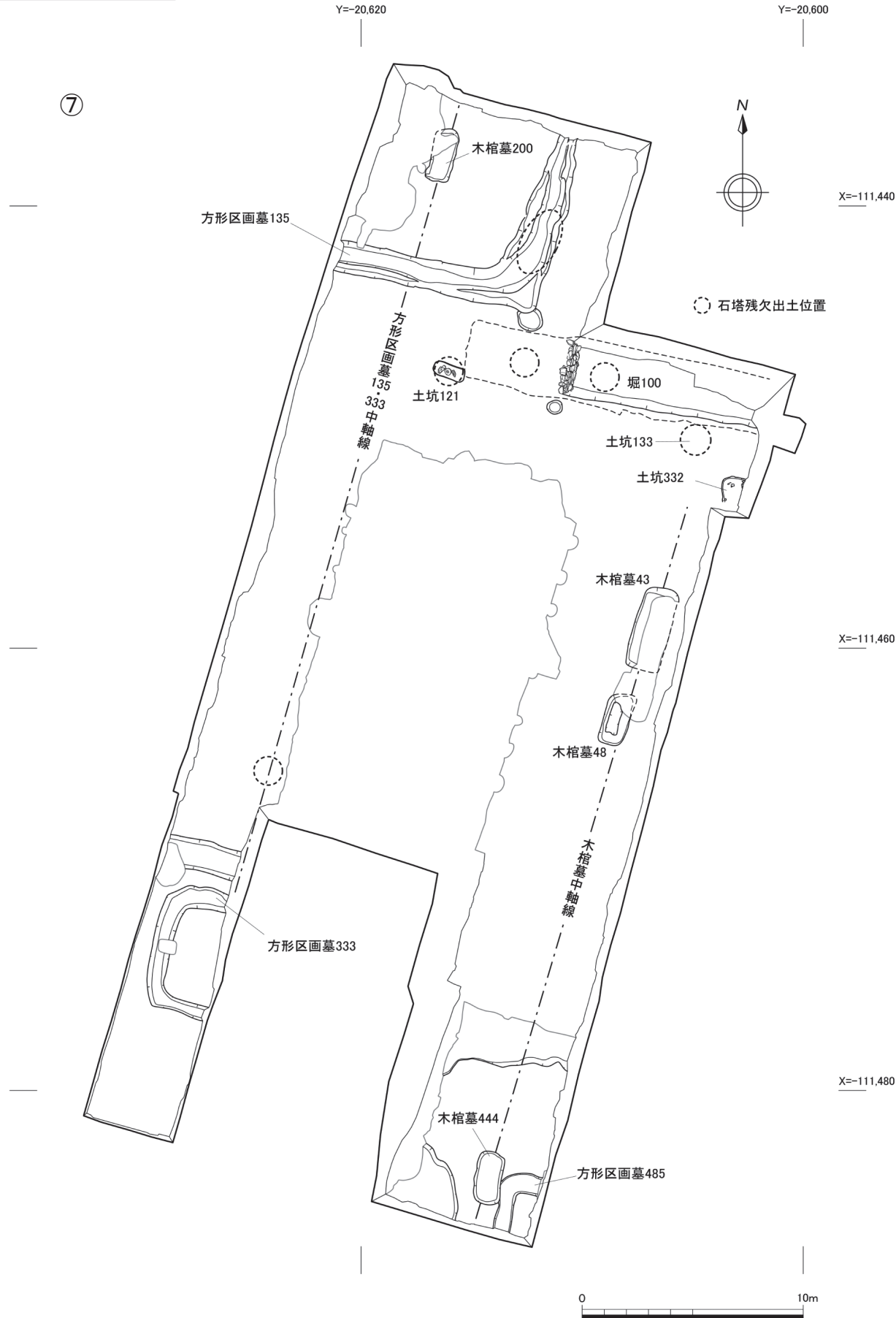


上久世遺跡 木棺墓 (S62 概報)

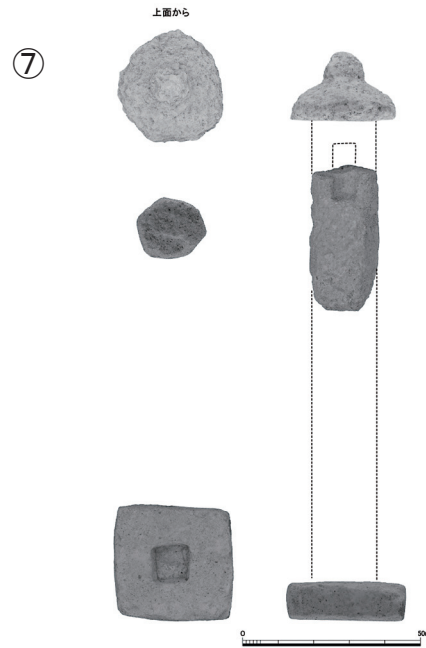


平安京右京一条四坊四町 山陰線 H9

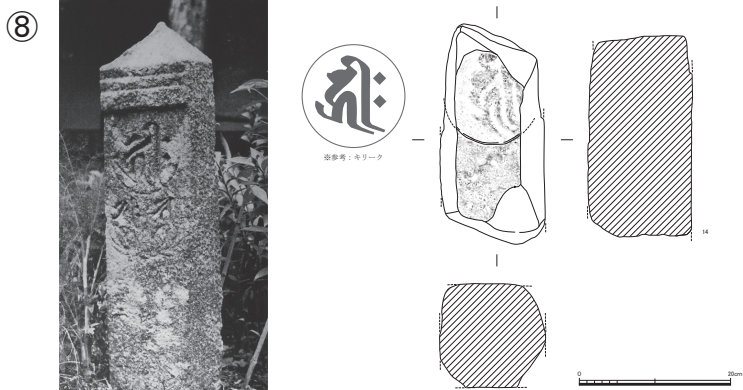
供養塔と阿弥陀信仰



六波羅政庁跡, 音羽・五条坂窯跡 土壌墓配置図(狭川2019より転載)



六波羅政庁跡, 音羽・五条坂窯跡 出土石製塔婆(狭川2019より転載)

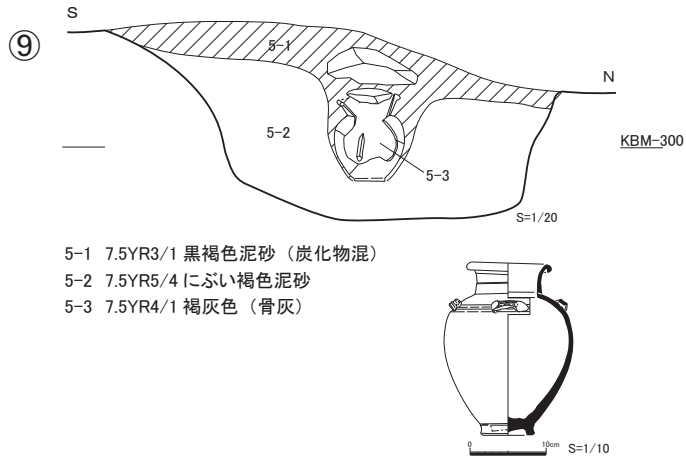


御土居跡出土石板碑(埋研2016-11より)

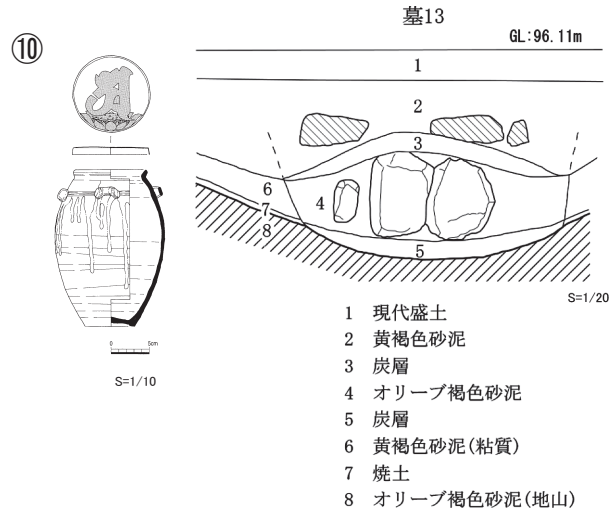
▲天王極楽寺板碑(『京都の石像美術』より転載)

南瞻部洲大日本國左大臣正二位藤原朝臣道長、百日潔齋、率信心道俗若干人、以寛弘四年秋八月、上金峯山、以手自奉書寫妙法蓮華經一部八卷、无量義經、觀普賢經各一卷、阿弥陀經一卷、弥勒經上生生成佛經各一卷、般若心經一卷合十五卷、納之銅篋、埋于金峯、其上立金銅燈樓、奉常燈、始自今日期龍華之晨、於是弟子焚香、合唱白藏王而言、法華經者、是為奉報釋尊恩、為值遇弥勒、親近藏王、為弟子无上菩提、先年奉書欲齋參之間、依世間病惱、事与願違、為恐浮生之不定、且於京洛供養先了、今猶所以埋於茲者、蓋償初心、復始願之志也、阿弥陀經者、此度奉書、是為臨終時、身心不散乱、念弥陀尊、往生極樂世界也、弥勒經者、又此度奉書、是為除九十億劫生死之罪、證无生忍、遇慈尊之出世也、仰願、當慈尊成佛之時、自極樂界、往詣佛所、為法華會聽聞、受成佛記其庭、此所奉埋之經卷、自然涌出、令會衆成隨喜矣、弟子得宿命通、知今日事、如智者之記靈山於前會、文殊之識往劫於須臾者歟、嗚呼發菩提心、懺無量罪、運東閣之匪石、加南山之不騫、埋法身之舍利、仰釋尊之哀愍、藏信心之手跡、憑龍神之守護、願根已固、我望已足、抑憩一樹之蔭、飲一水之流、猶不是小緣、况此之道俗若干人、或有以香花手足、與此善者、或有以翰墨工藝從此事者、南無教主釋迦藏王權現知見證明、願与神力圓滿弟子願、法界衆生依此津梁、皆結見佛聞法之緣、弟子道長敬白、

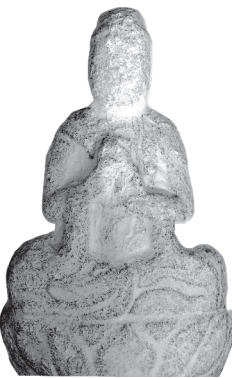
寛弘四年 八月十一日 未丁



將軍塚 火葬墓 (市試掘H25より転載)

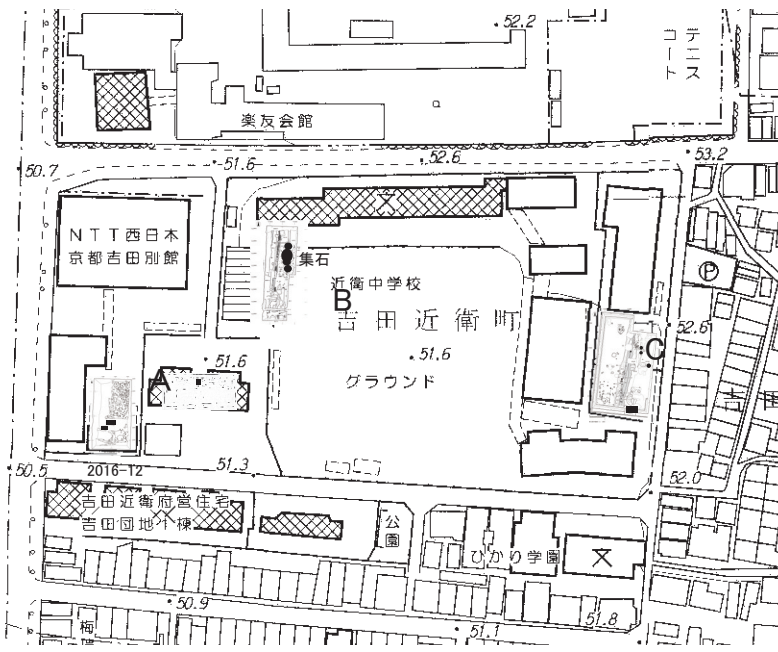
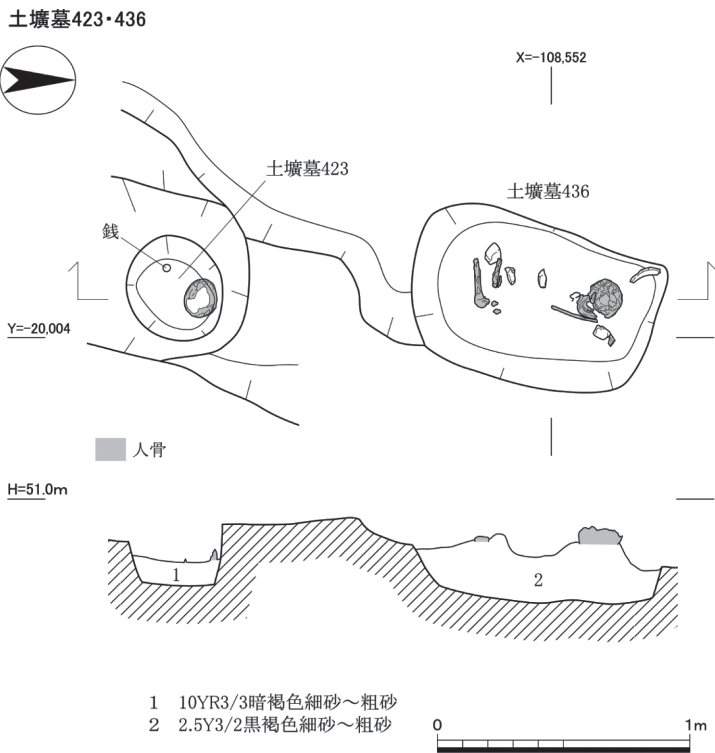
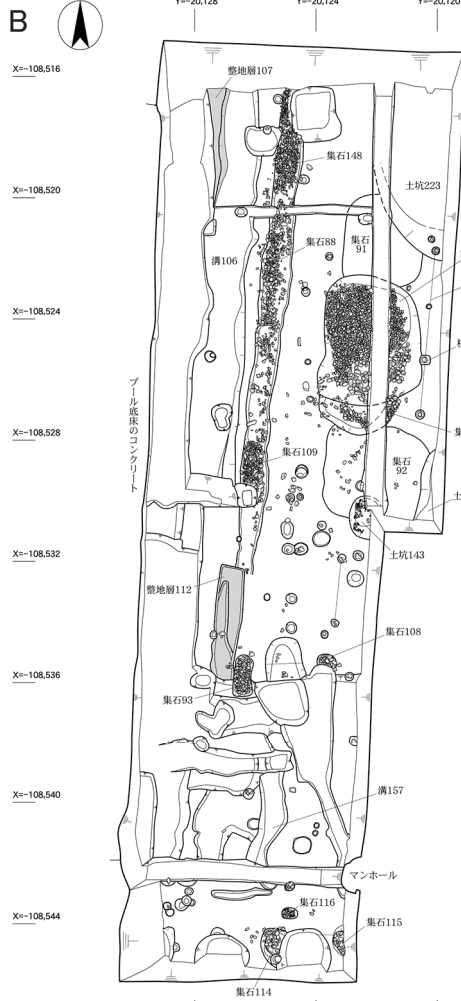
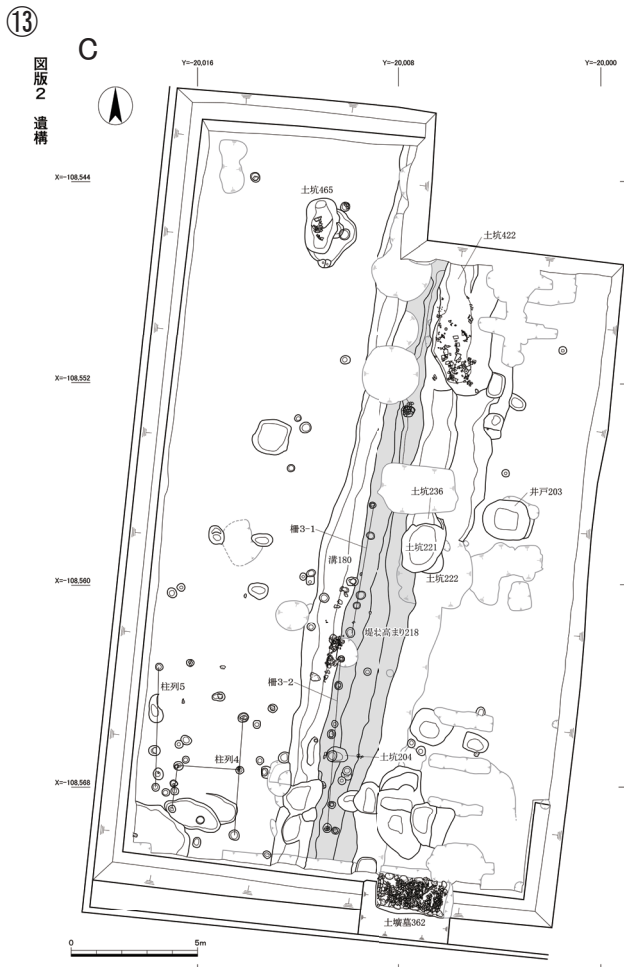
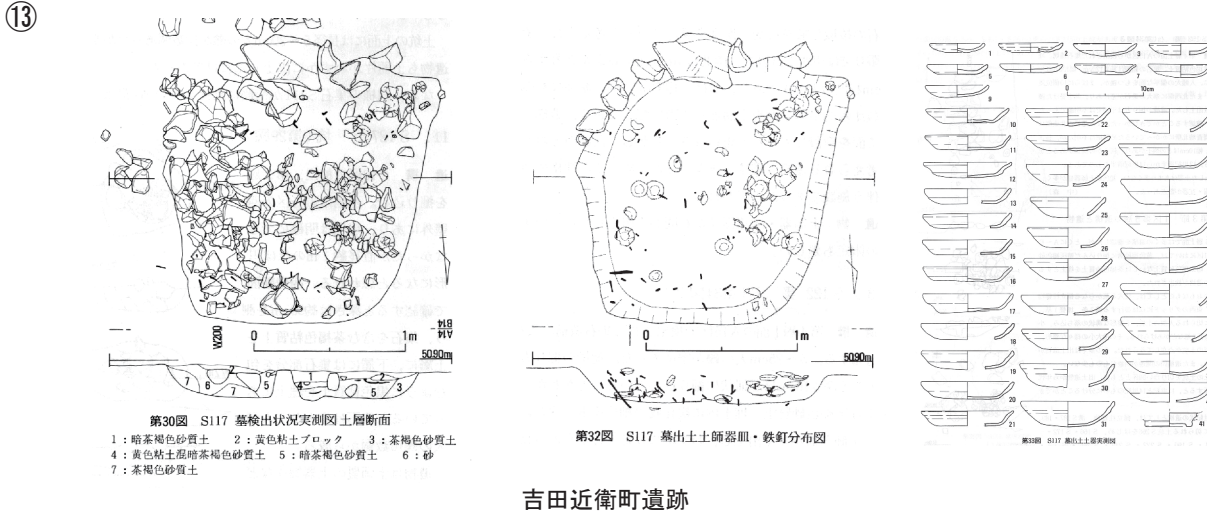
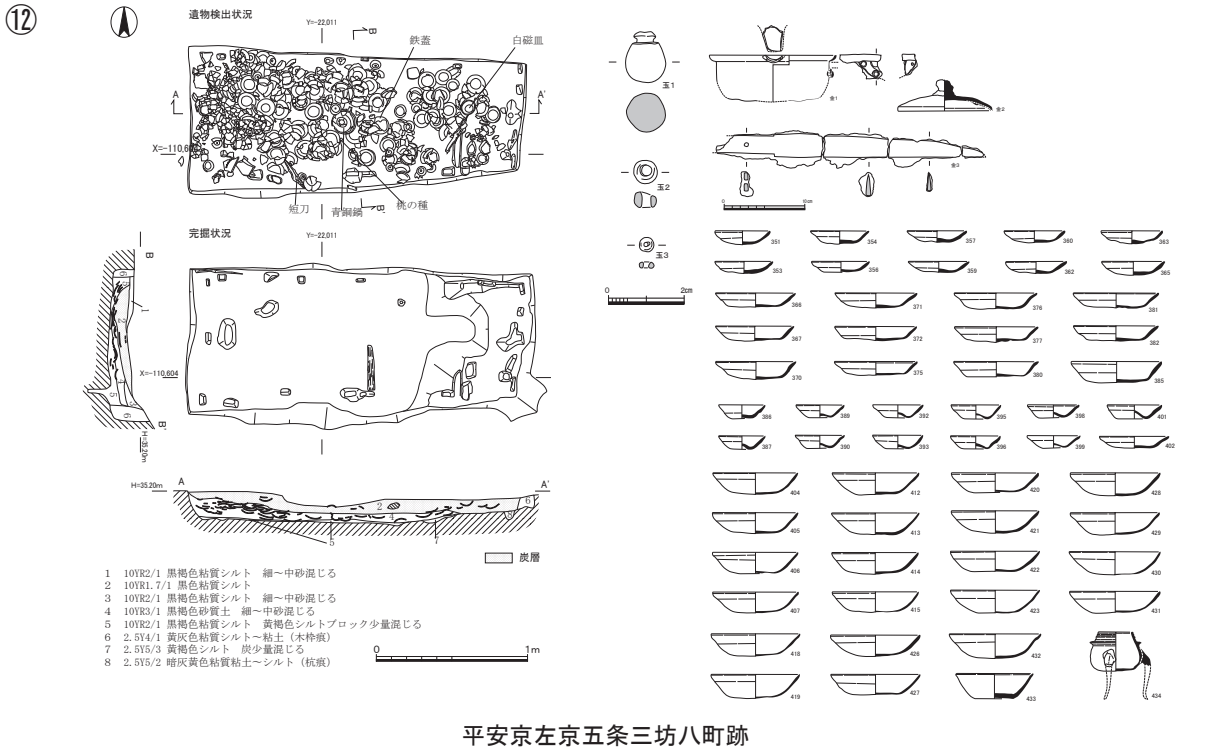
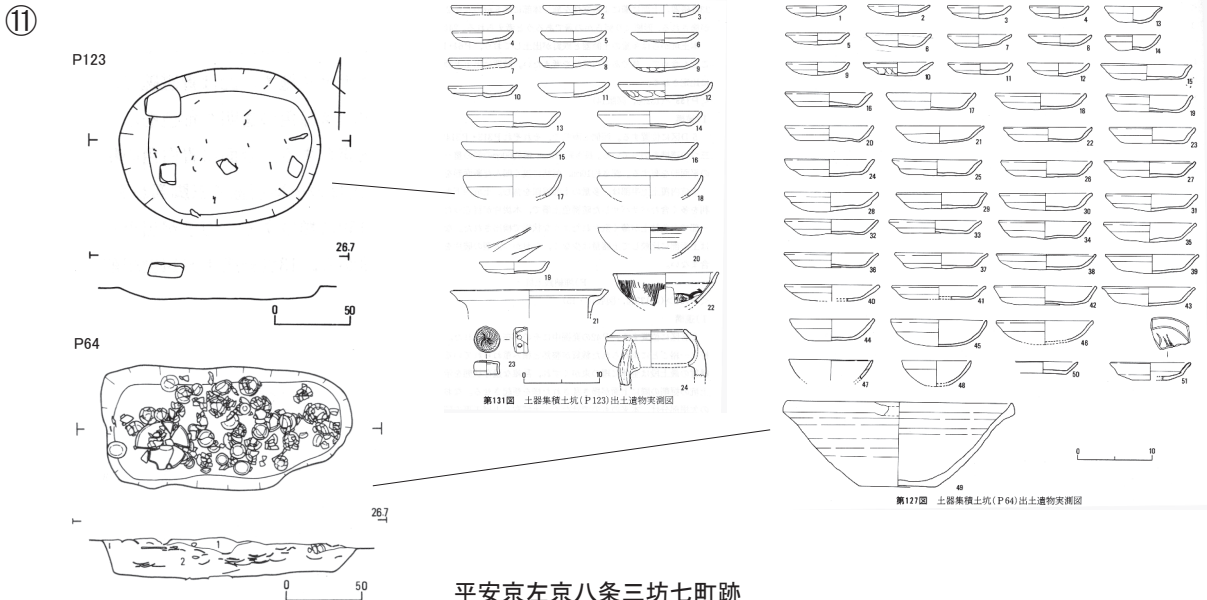


化野 火葬墓 (嵯峨野の遺跡より転載)



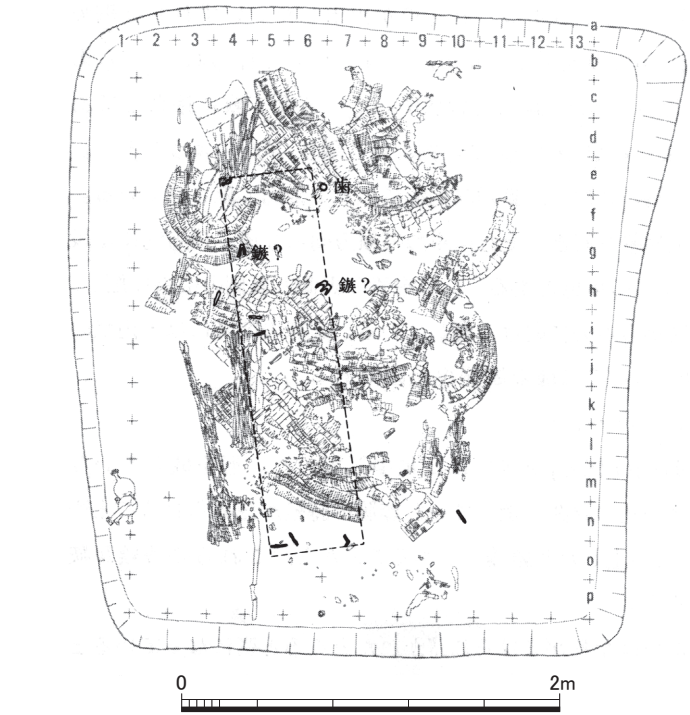
法成寺跡出土 石仏
(金剛界大日如来 時期不明)
蔵 清浄華院
上: 写真 下: 拓本

鎌倉時代の土墳墓



白河街区跡・吉田上大路町遺跡

⑭



法住寺殿跡 土墳墓

引用・参考文献

※平安京跡については平安京を省略

① 安祥寺下寺 木炭木槨墓：「30 安祥寺下寺跡1」『平成5年度 京都市埋蔵文化財調査概要』（財）京都市埋蔵文化財研究所 1996

② 上ノ段町遺跡：『上ノ段町遺跡』京都市埋蔵文化財研究所発掘調査概報 2003-2（財）京都市埋蔵文化財研究所 2003

③ 上久世遺跡：「47 上久世遺跡」『昭和62年度 京都市埋蔵文化財調査概要』（財）京都市埋蔵文化財研究所 1991

④ 右京三条三坊十町跡：『平安京右京三条三坊』京都市埋蔵文化財研究所調査報告第10冊（財）京都市埋蔵文化財研究所 1990

⑤ 右京五条二坊五町跡：「右京五条二坊」『平安京跡発掘調査報告 昭和55年度』京都市文化市民局 1981

⑥ 右京一条四坊四町：「平安宮左馬寮一朝堂院跡・平安京右京一・二条二〜四坊」『平成9年度 京都市埋蔵文化財調査概要』（財）京都市埋蔵文化財研究所 1999

⑦ 狭川真一「六波羅政庁跡，音羽・五条坂窯跡（鳥部野関連遺構）出土の石造物と墳墓遺構」『六波羅政庁跡，音羽・五条坂窯跡発掘調査報告書』株式会社文化財サービス 2019

⑧ 『御土居跡』京都市埋蔵文化財研究所発掘調査報告 2016-11（公財）京都市埋蔵文化財研究所 2017

⑨ 將軍塚：「V-3 將軍塚古墳群」『京都市内遺跡試掘調査報告 平成25年度』京都市文化市民局 2014

⑩ 化野：『京都嵯峨野の遺跡』一広域立会調査による遺跡調査報告一 京都市埋蔵文化財研究所調査報告第14冊 1997

⑪ 左京八条三坊七町：京都文化博物館（仮称）調査研究報告第1集『平安京左京八条三坊七町』財団法人 京都文化財団 1988

⑫ 左京五条三坊八町：『平安京左京五条三坊八町』平安京跡研究調査報告 第19輯 財団法人古代学協会 1997

⑬ 吉田近衛町遺跡：京都文化博物館調査研究報告第4集『吉田近衛町遺跡』京都市左京区吉田近衛町 財団法人京都文化財団 1989

A『白河街区跡・吉田上大路町遺跡』京都市埋蔵文化財研究所調査報告2011-3 公益財団法人 京都市埋蔵文化財研究所 2012

B『白河街区跡・吉田上大路町遺跡』京都市埋蔵文化財研究所調査報告2016-12 公益財団法人 京都市埋蔵文化財研究所 2017

C『白河街区跡・吉田上大路町遺跡』京都市埋蔵文化財研究所調査報告2019-12 公益財団法人 京都市埋蔵文化財研究所 2020

⑭ 法住寺殿跡：『法住寺殿跡』平安京跡研究調査報告 第13輯 財団法人古代学協会 1984

○『中世墓資料集成 一近畿編（1）一』「墳墓遺跡及び葬送墓制研究の観点からみた中世」 科学研究費補助金 特定領域研究 中世考古学の総合的研究 一学融合を目指した新領域創生一 2006 中世墓資料集成研究会

○柏田有香 2014「中世京都、下京の墓」 『第13 回出土銭貨報告会 2014 年出土銭貨報告会 発表資料』出土銭貨研究会

○勝田至 2003『死者たちの中世』吉川弘文館

○勝田至 2006『日本中世の墓と葬送』吉川弘文館

○川勝政太郎 1972『京都の石像美術』木耳社

○小檜山一良「化野出土の金銅製蓋付き陶製蔵骨器をめぐって」『研究紀要』第3号 財団法人京都市埋蔵文化財研究所 1996

○山田邦和 1996「京都の都市空間と墓地」『日本史研究409』特集 平安京・京都の葬制・墓制